

令和元年10月24日
さいたま市地域公共交通協議会提出資料
さいたま市保健福祉局長寿応援部

高齢者等の移動支援モデル事業について

令和元年7月8日の本協議会において御説明いたしました標記事業（互助による輸送）につきまして、令和元年10月からモデル事業を開始しました。

■実施状況

令和元年10月9日から、岩槻区の^{うらじおんじ}裏慈恩寺貝塚自治会において、医療法人社団明雄会（介護老人保健施設エスポワール岩槻）と連携し、岩槻区内のスーパーマーケットへの送迎を開始

○実施期間：令和元年10月9日～令和2年3月11日

○運行頻度：週1回（第5水曜日を除く、毎週水曜日）

○役割分担

- ・事業主体：裏慈恩寺貝塚自治会
- ・車両・運転手提供：介護老人保健施設エスポワール岩槻
- ・広報等：岩槻区北部圏域地域包括支援センター^{しょうかくえん}松鶴園
- ・事業調整：さいたま市高齢福祉課

※上記のほか、現在市内3地区（西区：2地区、岩槻区：1地区）において、モデル事業実施に向け、地元自治会や社会福祉法人と検討中

■ 岩槻区裏慈恩寺貝塚自治会でのモデル事業の様子 (R1. 10. 9)

運行時の様子



出発時刻に間に合うよう、利用者が集合。この日は4名利用。
添乗員も記録簿等を持ち、立ち合う。

添乗員が乗車をサポートし、車両に乗り込み、目的地（スーパーマーケット）へ。



買い物が終了した方から休憩スペースに集合。添乗員と合流し、買い物袋を持って、駐車場へ。

運転手と合流し、添乗員が乗車をサポートし、車両に乗り込む。
帰りは、集合場所もしくは自宅前などで降車。

